

事前質問

Q1

一括発注に含まれる各項目の事業規模（数量・金額）について、
お答えできる範囲で構いませんのでご教示いただけますと幸いです。

A1

一括発注に含まれる各項目の事業規模（数量・金額）」につきましては、現時点では事業規模検討の段階であり、項目別の数量・金額を確定値としてお示しできる状況ではございません（今後の設計条件・対象範囲の確定により変動が想定されるため）。基本的には10月の実施方針にてお示しする考えでおります。

今後は

- ・第二期ストックマネジメント基本計画
- ・令和8年度当初予算
- ・新規に追加となる業務については、仕様・対象範囲を整理した上で、今後当該業務を担っていただく可能性のある事業者様からの見積り等も参考にしながら、段階的に積上げ・精査していく予定です。

Q2

貴市のウォーターPPPのJVまたはSPCに参画した場合、更新支援型との事で改築工事（地震対策工事含む）の下請業者として施工は可能になりますでしょうか？

A 2

現時点では、業務範囲に工事監理業務を含める方向で検討しております。

この場合、ガイドラインに記載のとおり、受託者は施工者として選定できない整理となるため、改築工事（地震対策工事を含む）については、下請としての施工参画も同様に制約を受ける可能性が高いと考えております。

一方で、最終的な事業内容として工事監理業務を業務範囲に含めない場合には、JV／SPCに参画した上で改築工事等の下請として施工することは可能となる想定です。

最終的な取扱いは、今後確定する事業スキームおよび募集・契約条件（要求水準書、募集要項等）に基づき判断いたします。

当日質問

Q3

台風や地震等の災害時に作業するに当たり、安全を保てないという判断はどのように行うのか。

A3

災害対応は事前に条件を決めることが肝要と思っている。委託業者から危険で対応できないという話があれば、当然安全第一で考えている。災害復旧の部分でどうこちらから業務を依頼するか、WPPPに含めていくかは検討中である。通常業務に災害対応は入っていないことを認識いただいたうえで、別途考えていくということでご認識いただきたい。